

# I G R新駅設置検討調査報告書（概要版）

## 1 趣旨

平成18年1月の玉山村との合併における新市建設計画において位置づけられている「I G R下田駅設置事業」について、利用者数の予測や整備内容等の検討を行ったことから、結果を報告するものである。

## 2 新駅候補地の位置

I G Rいわて銀河鉄道の渋民駅と好摩駅の間にある下田踏切付近を候補地としており、渋民駅から北に約1.9km、好摩駅から南に約2.8kmの地点である。

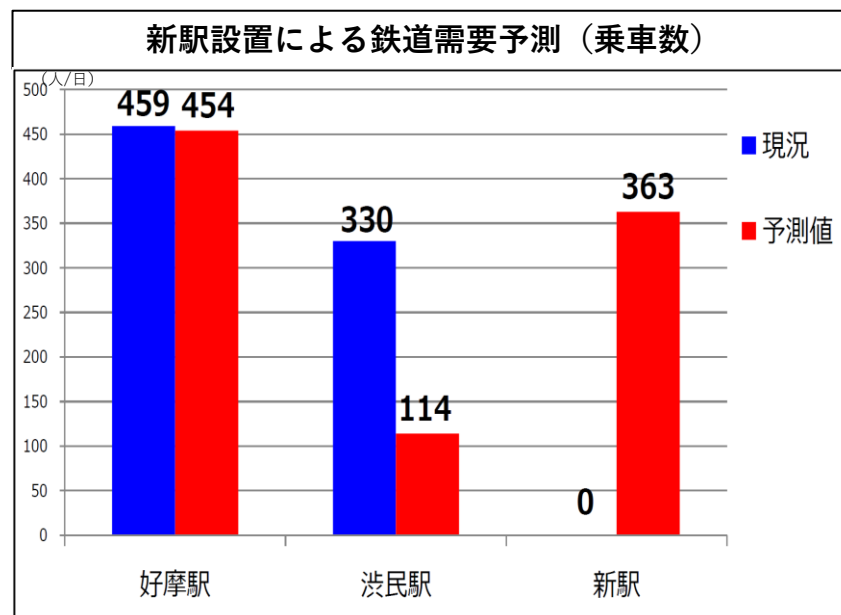


資料：市統合型GIS（この地図は、岩手県の承認を得て岩手県所有の盛岡広域都市計画図（1/2,500）を複製したものである。（承認番号）令和2年5月22日岩手県指令都第3-2号）

資料：もりおか交通戦略（第二期）  
（令和3年9月策定）一部加工

## 3 新駅設置による鉄道需要予測結果

- 令和3年度に実施したアンケート調査結果等により算出。
- 新駅の乗車数は、363人/日と予測。
- 好摩駅、渋民駅、新駅の3駅合計では乗車数が142人/日増加すると予測。



# I G R新駅設置検討調査報告書（概要版）

## 4 新駅における概算事業費

- ・ I G Rとして必要な設備等で、約7億～10億円と試算。
- ・その他に駅前広場や駐輪場の整備等で、約1億円と試算。



### 【主な駅設備内容（案）】

「浸水時を想定しすぐに復旧できるようなるべく建築物は設置しない」駅設備で検討

### ■ I G R

- ・ホーム2面
- ・階段、傾斜路
- ・電力・信号設備、システム改修関係等
- 【概算事業費 約7億～10億円の見込み】

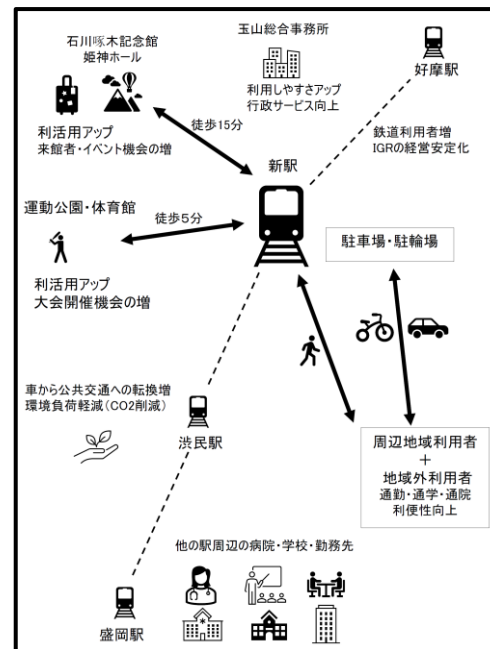
### ■ その他

- ・駅前広場
- ・待合室（軽微なもの）
- ・駐輪場（駅前広場内に20～40台程度）
- ・駐車場（新駅周辺に50～100台程度）
- 【概算事業費 約1億円の見込み】

資料：市統合型GIS（この地図は、岩手県の承認を得て岩手県所有の盛岡広域都市計画図（1/2,500）を複製したものである。（承認番号）令和2年5月22日岩手県指令第8-2号）

## 5 事業効果

玉山地域の公共交通の利便性向上及び交通手段の多様化が図られる効果が見込まれ、また、様々なストック効果が期待できる。



<期待できる波及効果（ストック効果）>

- ◆ 鉄道利用者数 ➡ 公共交通（鉄道）利用者数増
- ◆ 観光・施設 ➡ 利便性向上・利活用増・観光客集客増
- ◆ 環境影響 ➡ CO2削減
- ◆ 通勤通学 ➡ 利便性向上
- ◆ 医療・通院 ➡ 選択肢増・利便性増
- ◆ 定住人口・地価維持 ➡ 地域の魅力向上による現状維持
- ◆ 行政サービス向上 ➡ 利便性向上・サービス向上
- ◆ I G R 経営安定化 ➡ 利用者増による経営安定

# I G R新駅設置検討調査報告書（概要版）

## 6 方向性

鉄道利用者数やストック効果などの事業効果が見込まれ、地元からも明確に熱意やニーズが示されたことから、新駅設置を実現させるため、より具体の検討を進める。

## 7 課題

事業効果を上げるため、以下についてさらなる検討を行う必要がある。

- |           |         |             |
|-----------|---------|-------------|
| (1)利用者拡大  | (2)事業費  | (3)洪水浸水想定区域 |
| (4)農業振興地域 | (5)財源確保 | (6)二次交通確保   |